

政権交代！長崎から5人が激戦を勝ち抜き国会へ！！



激戦を勝ち抜いた各当選者

- 長崎県第1区「高木 義明」氏(左上)
- 長崎県第2区「福田えりこ」氏(中上)
- 長崎県第3区「山田 正彦」氏(右上)
- 長崎県第4区「宮島 大典」氏(左下)
- 比例九州ブロック「川越 孝洋」氏(右下)

8月30日投開票の第45回衆議院議員総選挙は31日未明までに全当選者が確定した。

長崎県においては、連合長崎推薦の1区～4区までの各候補者は、全国有数の大激戦を制し見事全員小選挙区で当選を果たした。

また、比例九州ブロックで立候補をしていた「川越孝洋」氏も、3区で獅子奮迅の活躍の中、見事当選し、長崎県から衆議院へ5人出陣することになった。

全国的にも、与党であった自・公334議席の両政党が140議席という大惨敗を喫し、民主党を中心とする政党が340議席となり、野党第1党が過半数を獲得し、政権を奪取するという戦後初めての歴史的な結果となった。

この間、連合長崎に結集する全構成組織は、昼夜

を分かたず「政権交代」の旗のもと全精力を傾注し、推薦候補の勝利のため総行動を展開してきた。

その結果が見事に花開き、小選挙区4人と比例1人の県内推薦立候補者全員当選という歴史的な大勝利を達成しました。全構成組織・組合員の皆様に感謝申し上げます。

歴史は変わり動き始めました。われわれ働く者、そして全ての国民の手に政治が帰ってきました。

われわれの勝利を全員で分かち合うとともに、これからの政治・政権を育てて行く責任もわれわれに課されました。

今後も、しっかりと政権政党をサポートしていきましょう。

核兵器廃絶を加速させよう!!

2009平和ナガサキ大会



6月23日～25日沖縄、8月4日～6日の広島につづく連合の平和行動が長崎市で8月7日（金）～9日（日）「2009連合平和行動in長崎」として開催された。

8月7日（金）には、連合・原水禁・核禁会議3団体主催の「核兵器廃絶2009平和ナガサキ大会」が、全国から4,500名が結集し、長崎県立総合体育館において開催された。

谷藤核禁会議議長代行の開会あいさつ、主催者を代表しての連合高木会長のあいさつ、来賓あいさつ（金子原二郎・長崎県知事、田上富久・長崎市長、ジェンマ・アダバTUC国連事務所長、UNIフィリップ・J・ジェニングス書記長、ケビン・マーティンNGOアメリカ・ピースアクション代表）の後、中島正徳長崎県被爆者手帳友愛会会長の「被爆者の訴え」、宮地稔・連合広島会長の「ピースメッセージ」、高校生平和大使の報告と決意表明があり、長崎大会独自の「構成詩・親子で綴る平和への願いPartVIII」が連合長崎組合員と家族が練習を積み重ねてきた成果を披露し、結集した参加者は感銘を受け万雷の拍手が鳴り止まなかった。

つづいて森優子連合長崎女性委員会委員長が平和

アピール、小石会長から高木会長へのピースフラッグリレー、参加者全員での「原爆を許すまじ」の大会唱が行われ、川野原水禁議長の閉会あいさつで集会を締めくくった。

8日（土）の午前には、連合長崎青年・女性委員会による「ピースウォーク」が原爆落下中心地公園、平和公園であり、全国から650名が参加した。午後には原爆資料館ホールで、「2010年NPT再検討会議での実行ある合意形成をめざして」をテーマに「平和シンポジウムin長崎」が450人の参加者で行われた。

9日（日）の「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」には、連合代表・小石連合長崎会長も出席し献花を行った。

午後7時からは松山の陸上競技場に400人が集まり、原爆被爆者の慰霊と平和を祈念し、浦上川に万灯を流した。

各構成組織には多大のご協力を賜り感謝申し上げます。

核兵器廃絶を成し遂げるため、来年のNPT再検討会議成功に向け、これから連合長崎平和活動に更なるご協力をよろしく申し上げます。

2010年NPT再検討会議へ向け、長崎の声を全世界に発信!!

高木剛連合会長



金子原二郎長崎県知事



田上富久長崎市長



ジエンマ・アダバ

ITUC 国連事務所長



フィリップ・J・ジエニングス

UN 書記長



中島正徳

長崎県被爆者手帳友愛会会長



ケヴィン・マーティン
NGOアメリカ・ピースアクション代表





★青年・女性委員会が運営したピースウォーク



ピースウォーク受付



原爆落下中心地の地層



平和の泉



平和の鐘



平和祈念像



平和シンポジウム

★平和祈念式典



★万灯流し



平和行動 in 広島

2009年8月4日(火)～6日(木)で開催された「平和行動in広島」には、小石会長以下13人が連合長崎から参加。4日には「平和ヒロシマ大会」、5日には「平和シンポジウムin広島」「ピースウォーク」6日には連合長崎が1995年に寄贈した「長崎平和の鐘打鐘式」が広島市立大学構内で行われた。



◀ 連合長崎参加者

▼ 平和キャラバン隊

平和の鐘打鐘式

平和キャラバン隊

2009年8月3日(月)長崎県庁前と長崎市役所前において、連合長崎平和キャラバン隊の出発式が行われた。キャラバン隊を代表して本多毅連合長崎副事務局長が決意表明を行い、出発式に参加した各議員や組合員に激励を受け、キャラバン隊5人は元気よく広島に向け出発した。

《キャラバン隊》本多 毅(連合長崎)
 松本 久美(自治労・長崎市職労)
 坂本久美子(自治労・長崎市職労)
 澤村 広和(基幹労連・三菱長崎機工)
 志良堂清史(都市交・長崎交通労組)



平和の泉清掃

2009年8月1日(土)平和公園内の「平和の泉」の清掃を、青年・女性委員会を中心に組合員60人が参加して行った。

平和の泉は、「核禁会議」が各界各層に呼びかけ建設され、連合長崎として毎年、清掃活動を実施しているものです。

本年も祈念式典を前に、組合員のご協力できれいな状態で祈念式典を迎えることができました。参加いただいた方々に感謝申し上げます。

